

## 第8期の取組テーマ決定のためのアンケートまとめ

問1. 第8期で取り組みたいテーマについて以下に○をつけてください（複数回答可）。

その他、取り組んでみたいテーマがありましたらご記入ください。

【事務局案】	回答数
1. 境港市の市民活動について	1
2. みんなでまちづくり条例の見直し	1
3. 第7期の提案内容の深堀り（下の小項目のみ○も含む）	11
① 市民の交流推進、地域コミュニティの強化	4
② 豊かな自然環境を生かした産業の振興	2
③ 車がなくても生活できる暮らしの支援	4
④ デジタル技術を生かした情報発信	1
⑤ 選ばれるための魅力ある教育環境の整備	4

## 【その他に取り組んでみたいテーマ】

- ・空家の利活用
- ・歴史、物産、資料館（博物館）
- ・放課後や長期休暇の小学生の居場所作り
- ・雨の日でも楽しめるテーマパーク
- ・くつ屋や映画館がない
- ・市民図書館を活用した交流の場づくり

問2. 問1のテーマを選んだ理由を記入してください。

## ◆1の理由

- ・市民活動（子供の健全育成を図る活動 ※補助金などの対象ではありません）  
子供見守り隊について

市内全域で子供達が安心して通学できる様、登下校時の見守り活動を「自主的」に行っておりますが、余子地区を例にあげますと（イ）PTAと学校と地域の連携のあり方（ロ）人員不足（ハ）かけこみ110番の問題などなどが今後の課題としてあげられます。コミュニティースクールの推進も合わせて、再考の必要ありと考えられます。

## ◆2の理由

- ・条例を制定した効果が出ているかどうかの評価はいつかすることになると思うので、このあたりで一度点検してみてもいいと思います。

## ◆3の理由

- ・第7期では良い提案ができたと思うので、5つそれぞれの提案に対してもう少し深堀りすることでより具体的な提案ができればいいなと思います。

・せっかく7期でまとめた提言を、市に提出しただけでは何も変わらないから。その後、市がどのような具体的取り組みをしたかの確認もしたい。

・第 7 期はコロナ禍で会議の回数も少なかったことと、提案事項を引き続き検討することで、提案内容についてより詳しく検討する機会は大切だと考えたため。

・現在、境港には多数の公園があります。しかしながら、遊具の使用ができない、遊具の数が少ない等、課題は山積みです。市民の交流、豊かな自然環境、教育環境の整備等、境港にある公園の利活用が必要だと考えます。

◆ 3 - ① の理由

・コロナ禍により人との交流が途絶えており、近所の付き合いすら希薄になりつつある中で、どのようにすれば市民交流することができるのか深堀りしたい。

・with コロナ時代の中で、新しい地域コミュニティの在り方、付き合い方について深堀りしたい。

・公民館活動の役割と自治会との連帯について

市民同士がつながるきっかけは、1 つの例として行政・公民館が主催する講演会・ワークショップ等の参加が特定の人しか集まらない。又、市長と語る会、市民と議会など市民が意見を出す機会が段々と少なくなっている（コロナの関係か？）

◆ 3 - ③ の理由

・実情的に必須であると思う。

・市内に大型スーパー、ドラッグストアなどどんどん出店があるが、いわゆる昔ながらの町内の入りやすい店がなくなった。移動販売車の問題。

・私が子供の頃に過ごした地域では、バスが 10 分に 1 本走っており、子供だけでもバスで出掛けていたので境港に来てから不便だと思っています。

・各学校前と市民プール前にバス停があるので、学校が終わったらバスに乗り、市民プールの習い事に行けると良い。

・米子に通う高校生が JR 境線とバスの時間が合わず、保護者が駅まで送迎しないとけなくて大変。また送迎してもらえない学生は天気の悪い日に歩いて駅まで行くのが大変。

・高齢になり、車を運転しない生活になった時に不便だと思うので不安。

◆ 3 - ⑤ の理由

・教育環境の充実が図れることは特別に重視できるということなので、テーマに上がっていたことに関心がありました。

・若者達が参加・活躍する機会

(イ) 毎年 11 月に第二中学校で開催される「青少年意見発表会」中学生の発表を大人対象に開催されておりますが、中・高生が自分達が過ごした小学校時代の事を小学生対象に意見発表を行う機会を持ったらどうでしょうか。

(ロ) 献血運動 若者を対象に、献血を行った若者にポイントカードを発行。ポイントが貯ったら何かをプレゼントする。(献血ができる年齢 16 才~69 才)

(ハ) コミュニティースクールの更なる展開

その他、公民館活動等について、米子市・南部町などの取り組みについて、参考にする事も良い事と思います。

## ◆3-①③の理由

・さかいみなと図書館応援団の一員として、本を借りるだけの場所ではない図書館の魅力を伝えていきたいと考えています。みなとテラスの中で唯一無料で使用できる場所でもあり、図書館を中心に市民が集える居場所となれるよう発信していきたい。

## ◆3-①②⑤の理由

・異性の心をつかむためには「胃袋をつかめ」という言葉あり、これは全ての人に言えることだと思います。境港市民の胃袋をつかむための「食育」は大事だと思います。

## ◆3-②④⑤の理由

・海を活かした海水浴場、浜の道路を活かしたサイクリングやウォーキング、水産資源を活かした料理、甘藷を活かした飲料や食品づくり、美保湾・中海を活かした魚介類の振興、弓ヶ浜を活かした絵画や写真適地を、デジタル技術を生かした情報発信をする。また、郷土の歴史や産物、職業などを学習し、郷土を誇れる人を育てる。（例えば、蟹の身をうまく出せるとか魚を3枚におろせ料理も出来る）

問3. 境港市のことや市の事業などまちづくりに関して関心のあること、個人的に気になっていることなどがありましたら自由にご記入ください。

・境港市の文化の拠点となるべき「みなとテラス」の運営に関して、不安しか感じません。そろそろ、なにか具体的な理念とか方針、目標みたいなもの出してほしい。「みなとテラス」だけではありませんが、市がお金を出している団体には、もっと意見してほしい。

・水木しげるロードとお魚ロード、水産物直売センターと周辺とみなとテラス。若い人の参加で浜のトンドを盛り上げたい。

・市の関係者が着用されているまぐろシャツについて、なぜ境港でまぐろ？と思う。境港＝カニだと思っていました。

・境港と言えばさかなの街だと思うが、釣り場や観光船、魚料理のお店が少ない。県外の人に自信をもって勧められるお店が少ない。

・空き家や手付かずの土地が多い。

・深刻な少子高齢化

・観光の軸をいつまで水木しげるさんで続けるのか。

・自衛隊、海上保安庁の隊員、家族の若さ、経済力、柔軟性を活用していないのがもったいない。市に若い活動力をもたらす良い資源だと思う。

・転入してくる若い世代が活発に暮らせるような市になってほしい。

・夕日ヶ丘エリアが、暗いのはもったいない。

・子どもたちの広場について（屋内外の遊び場）

・子どもから高齢者が集える、公民館ではない、小規模のコミュニティと市内で一

番大きなコミュニティ

- ・各期で取り組んできたことが、現在どれだけ市や市民のために活かされているか
- ・IターンUターンの現状、コロナで変わったことはあるのか
- ・市民の暮らしは年代別でどうなっていて、何に困っているのか
- ・空き家、空地の利活用の方法
- ・過去約10年間、市長と語る会、市民と議会、見守り隊意見交換会（4回）ワークショップなど殆ど出席してその都度必ず意見発表をしておりますが、なかなか回答が返ってこない事があります。又、少数意見も是非とりあげていただきたいと思えます。
- ・図書館職員のみなさんは、図書館を通して境港を盛り上げようととてもがんばってくださっているのですが、みなさん立場が不安定で正職員の方がおられないということはずっと残念に思っています。